

組合だより ながの

Vol.41

令和3年(2021) 5月25日発行

JForest
長野森林組合

〒380-0915 長野市大字稻葉字上千田沖134番地 2
TEL 026-217-8822(代表) FAX 026-219-2930
E-mail : nagano-sinkumi@an.wakwak.com
URL : <http://park23.wakwak.com/~nagano-sinkumi/>



飯綱町役場新庁舎(外観) (関連記事 P 4)



飯綱町役場新庁舎(1階窓口)

●主な内容

- 第20回通常総代会開催/退任役員感謝状贈呈者・永年勤続被表彰者・全国森林組合連合会長表彰/令和2年度損益計算書・令和3年度損益計画/令和2年度取扱実績/……2
就任のご挨拶/退任のご挨拶/理事会開催/監事會開催/長野森林組合令和3年度重点項目/……3
特集【飯綱町役場新庁舎完成/特殊地拵えを実施/松くい虫枯損木利活用事業の取り組みについて/高性能林業機械(グラップル付トラック)導入】……4~5
長野地域振興局林務課長 就任のご挨拶/……6
フォレスト情報【無事故の誓い・安全祈願祭開催/令和3年度安全衛生推進委員任命/山火事が多発しています! /木材市況】……7
新人職員の紹介/村石組合長SBCラジオに出演/森林保険に加入しましょう/人事異動/編集後記/……8

第20回通常総代会開催



令和2年度第20回通常総代会が、
3月26日(金)午後2時より、長野市長
(本人48名、書面議決109名)の、
出席を頂き開催されました。ご来賓の、



議長 須坂市豊丘の市川公夫様



検温・消毒・座席間を空ける等コロナ感染対策を施しました



感謝状の贈呈

長野地域振興局局長代理佐藤林務課長、北信森林管理署中嶋署長からご祝辞を頂戴し、議長には、須坂市豊丘の市川公夫氏を選出し、11議案すべて原案通り可決決定されました。

令和2年度の当組合は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う木材需要の激減と価格の下落に翻弄された苦しい一年となりました。

県下の森林組合の中でも有数の素材生産量を誇る当組合は、下落幅の大きなスギの占める割合が高いことも災いしてしまいました。

また、食品加工部門につきましても消費者の嗜好の変化と国産原料の高騰もあり、様々な工夫にもかかわらず販売の低迷が続いていることも経営を圧迫し、経常利益が△13,500千円の赤字決算となりました。組合員の皆様には大変ご心配をおかけし申し訳ございませんが、現在木材価格が回復基調であり、令和

令和2年度第20回通常総代会が、
3月26日(金)午後2時より、長野市長
(本人48名、書面議決109名)の、
出席を頂き開催されました。ご来賓の、

令和2年度の当組合は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う木材需要の激減と価格の下落に翻弄された苦しい一年となりました。

県下の森林組合の中でも有数の素材生産量を誇る当組合は、下落幅の大きなスギの占める割合が高いことも災いしてしまいました。

また、食品加工部門につきましても消費者の嗜好の変化と国産原料の高騰もあり、様々な工夫にもかかわらず販売の低迷が続いていることも経営を圧迫し、経常利益が△13,500千円の赤字決算となりました。組合員の皆様には大変ご心配をおかけし申し訳ございませんが、現

3年度は安定経営の基盤を固める一年とする計画です。議事終了後、組合長より今期退任される役員に感謝状の贈呈、永年勤続職員への表彰状の授与・全国森林組合連合会会長表彰の伝達が行われました。受賞者を代表して関野文夫専務理事より謝辞を頂き、和田副組合長の言葉で閉会となりま

令和2年度 損益計算書・令和3年度 損益計画

(単位:千円)

令和2年度実績	損 益	事業区分	令和3年度計画	
			損 益	取 扱 高
13,417	△ 2,897	指 販	△ 1,010	11,055
541,947	75,010	加 工	78,839	504,149
157,231	△ 8,309	林 整	937	158,173
388,110	20,905	備 用	45,493	394,562
348,092	116,466	利 購	155,836	363,432
42,488	7,109	購 買	5,078	31,613
2	2	融 融	0	0
1,491,287	208,286	合 計	285,173	1,462,984
	223,064	事 業 管 理 費	283,014	
	△ 14,778	事 業 利 益	2,159	
	1,278	事 業 外 損 益	1,723	
	△ 13,500	經 常 利 益	3,882	
	3,130	特 別 損 益	1,000	
	984	法 人 税・住 民 税・事 業 税	1,000	
	△ 11,354	当 期 剰 余 金	3,882	

*取扱高には、受託事業含む

令和2年度 取扱実績

(単位:ha)

木材の取扱量 (m ³)	森林整備	地拵	新植	下刈	除伐	保育間伐 I	保育間伐 II	間伐	搬出間伐	その他	計
販売事業	1,685	受託	9	9	22	0	0	7	155	186	95
林産事業	4,521	請負	23	47	96	11	5	12	0	59	38
受託林産事業	23,371	治山	0	0	0	2	0	0	8	0	0
林産請負事業	6,461	合計	32	56	118	13	5	19	163	245	133
加工事業	2,061	(オガ粉1,352m ³ 含む)				作業道開設・作業路開設延長	21,635m				
合計	38,099										

◎ 退任役員感謝状贈呈者

理 事 関野 文夫 (学識経験)
H 25.4~R 3.3

◎ 永年勤続被表彰者

20年以上一般職員
鬼無里事業所食品加工係
10年以上技能職員 北部支所
10年以上技能職員 西山事業所
西山支所 技能職員
戸谷せい子
原山俊和
小林正治
伊藤徳竹
啓太樹

◎ 全国森林組合連合会長表彰

長野支所 技能職員
西山支所 技能職員
戸谷せい子
原山俊和
小林正治
伊藤徳竹
啓太樹

就任のご挨拶

専務理事



寺澤 泰昭

令和3年3月
31日を持ちまし
て、長野森林組
合を定年退職いたしました。平成13年合併前

更埴森林組合に昭和60年に入組以来、35年間余りにわたり大過なく森林組合の職務を全うすることができましたことは、組合員皆様の温かいご指導とご厚情に支えていただき、感謝物と心より感謝いたします。

またこの度は、3月に開催された総代会におきまして、理事の選



退任のご挨拶

前専務理事

関野 文夫

私こと、去る令和3年3月26日開催の第20回総代会をもちまして長野森林組合役員を退任いたしました。

定年退職後役を仰せつかりまして8年間の永きにわたり微力でございましたが、大勢の方々からの絶大なる後押しを賜りまして、精一杯務めさせていただきました。心より感謝いたします。

在任中は苦楽の連続でありました。が、締め括りとなる令和2年度はコロナウイルスにより木材製品の流通が滞つてしまつたことから、木材価

格が更に低調となり赤字決算となつてしまつたことが私にとりましては悔いが残る結果となつてしまいました。買い手優先が組合の経営に大きく影響されるところが現状ですが、今後再生可能エネルギーとして木質バイオマス発電の普及により素材の不足が予想され売り手市場になる事への期待感と、管内の民有林は8万ヘクタールを有し、組合員皆様の森林をお預かりしている原資を無駄にせず如何に運用出来るかが組合の経営安定への道であると確信しております。

結びに、私の後任に参事の寺澤泰昭氏が学識経験理事に選任され理事會において専務理事に就任されました。新たな風により長野森林組合の更なるご発展を祈念いたしまして退職のご挨拶とさせていただきます。

任にご承認いただき、4月開催の第1回理事会では専務理事にご推举を賜り、大役を拝命することとなり大変恐縮しております。森林組合の役割として、森林の持つ機能を十分に發揮させるために持続的なサイクル「伐って植えて育てる」を進めることができます。最も重要なことと考えております。

未熟者ではありますが、組合長、副組合長を支え、組合及び地域林業発展のために精一杯取り組んでまいります。引き続きご指導ご厚誼を賜りますようお願い申し上げまして、就任のごあいさつとさせていただきます。

第4回理事会	開催日 令和2年12月11日(金)
第1号議案 《議事》	第3四半期の事業報告と年度末見込みについて
第2号議案	職員の年末賞与の支給について
追加議案	令和3年度役員(学識経験理事)補欠選任に伴う候補者の推薦について
追加議案	特別委員会の設置について

第6号議案	役員退任慰労金の贈呈について
第7号議案	退任役員に対する感謝状の贈呈について
第8号議案	固定資産の取得について
第9号議案	固定資産の処分について
第10号議案	参事の任免について
第11号議案	長野県による森林組合常例検査(長野地域振興局による検査)の受検結果について
第12号議案	長野県森組合連合会による指導監査の監査報告書と監査報告書に対する回答について

第1回監事会 《議事》	開催日 令和3年4月1日(木)
第1号議案	監事の各人別報酬額の決
第2号議案	定について
第3号議案	令和2年度決算及び剰余金処分(案)について
第4号議案	令和3年度役員報酬(案)について
第5号議案	令和3年度事業計画(案)について
第4号議案	第20回通常総代会の招集及び総代会に附議する事項について
第5号議案	長野森林組合共同施業規程の一部改正について
第4号議案	第1回理事会 《議事》
第5号議案	仮議席の指定について
第6号議案	専務理事の選任について
第3号議案	専門委員会の委員の選任について
第4号議案	理事の各人別報酬額の決定について
第5号議案	組合加入金の額の決定について
第6号議案	理事及び会計主任の任免について

長野森林組合 令和3年度重点項目

- 「森林は命の絆」この恩恵を次世代に継承するため、保全と維持管理を推進します。
- 組合員への利益還元に努めます。
- 組合員等の所有する森林を健全な姿で維持することに努めます。
- 自己研鑽意識を持つて信頼され責任のある行動を基に掲げた目標達成に向け、改善・改革を図りながら組合発展に努めます。

理事会開催

特

集

飯綱町役場新庁舎完成

まず、目を引くのがエントランスです。



玄関エントランス



唐松の天井ルーバー

この度、飯綱町役場新庁舎が完成いたしました。飯綱町は2005年に旧牟礼・三水両村が合併し、誕生しました。それ以来役場庁舎は牟礼・三水両地域の2庁舎に分かれてきましたが、今回の工事によって、新庁舎と牟礼庁舎をつなぎ、統合庁舎となります。新庁舎の建設には町有林など、飯綱町産の木材がふんだんに活用されました。

車寄せの天井や柱の化粧に木材が使われており、あたたかみのある玄関が訪れた人々を迎え入れます。庁舎内は、内壁や大井ルーバー、家具などにも木材が使われており、木質感に溢れた空間となっています。階段回りには解体された牟礼庁舎旧館の木材も活用され、歴史の一部を残すことが出来ました。新しい庁舎が、いつまでも町民の皆さんに親しまれることを願つております。



牟礼庁舎旧館の柱を再利用

特殊地拵えを実施

議をした結果、長野森林組合が主体となつて特定森林再生事業の補助事業を活用して特殊地拵えを実施する運びとなり計画通り完了となりました。今春、人工再造林の第一歩として、スギのコンテナ苗を植栽しました。夏には下刈りを実施していく計画であります。

長野市若穂綿内山新田地区において平成30年4月に発生した山林火災の現場（消失面積3.13ha）で、焼失被害のスギの皆伐及び植栽の為の地拵え作業が令和2年12月をもつて完了しました。火災当初、被害林の再造林について協



地拵え 完了



スギ植栽作業中



焼失被害にあったスギ林

松くい虫枯損木利活用事業の取り組みについて



更埴支所が所管する千曲市、坂城町は、松くい虫被害激甚地である松本、上田地域に隣接しており、同様な被害が見とめられる地域です。

そのため薬剤散布や伐倒くん蒸などの防除対策を積極的には行つてはいるものの、被害の拡大に伴い処理しきれなかつた被害木が枯損木化し、里山の景観や入山の際の安全が課題となつております。

このよう中、当支所では令和2年度に松くい虫枯損木利活用事業という県の補助事業に取り組みました。本事業は「山林に放置され有効活用されていない松くい虫枯損木を木質バイオマス発電の燃料として利活用する取組等を支援する」という趣旨で、前述した松くい虫被害に係る地域の課題と、昨今拡大している木質バイオマス発電所の燃料需要急増といった面においてマッチするものです。

事業を行つた坂城町上平は、里山の森林健全化を図るための地域協議会が設立されており、松くい虫被害も多く山への関心も高い地域です。

協議会の方々からは「(施工地は)地域でなじみのある山で、住民が訪れるのも少なくないことからぜひ綺麗な山になるよう頑張つて取り組んで欲しい」と応援していただけました。

作業は昨年の12月から今年の2月にかけて行い、2・00haの施工範囲において170m³ほどの枯損木を搬出し、県内にある木質バイオマス発電所の燃料として有効活用することができました。

里山の森林健全化という面におきましても、作業前の林内は枯損木・倒木が多く見受けられ入山が危険な状態で景観もよくありませんでした。が、事業により路網の開設と林内に放置されている枯損木を伐採・搬出したことで、地域の方々から「山がきれいになり、歩きやすくなつた」と、とてもご好評いただきました。今後もこのような有効な事業に積極的に取り組み、地域の森林健全化を図つていきたいと思います。



高性能林業機械（グラップル付トラック）導入



北部支所管内の民有林は収穫期を迎える搬出間伐が進んでおり、国有林内でも皆伐再造林等が進んでおります。組合でも各支所で高性能林業機械による搬出間伐の仕事が増え、グラップル付トラック導入により、山土場から木材市場等への木材輸送が効率的に行えると期待しております。



入魂式後の記念撮影



着手前



完了（景観が良くなりました）

就任のご挨拶



長野地域振興局

林務課長

三 石 和 久

年以上)を迎える森林は人工林全体の38%を占めています。

先人たちのたゆまぬ努力により着実に増加した森林資源は、育てる時代から利用する時代を迎えています。

一方で、林業の収益性の低さや、森林所有者の世代交代、経営意欲の低下、過疎化の進行等が森林と人との関係を希薄化させており、林業経営による森林の整備や地域による自効的・持続的な森林管理の体制が失われつつあるように思います。

また、新型コロナウイルス感染症が拡大したことにより、木材の流通が停滞し、価格も低迷させるなど、県内の林業にも大きく影響しています。

また、皆様には、日頃から県の林務行政の推進にあたりまして、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。私は4月1日に林務課長に着任しました。県職員生活39年目を迎え、初めて長野地域に赴任しました。新たとの出会いや地域の森林整備の推進などに期待を膨らませています。皆様からのご意見や情報をいたぎながら一生懸命努力する所存です。御指導と御鞭撻をお願いします。

さて、長野地域の民有林は約8万1千haで、このうち人工林は約3万7千ha(人工林率46%)となっています。この人工林のうち主伐期(61

製品の需要拡大を推進します。チップ用等の低質材については、木質バイオマス発電への定期的な原木供給の支援に取り組み、適切な森林整備と県産材利用による二酸化炭素の吸収・固定を通じ、ゼロカーボンの実現に取り組みます。

② 低コスト化等による主伐・再造林の促進

「スマート林業」について、

森林組合等へ技術の実装を支援するとともに、ICTを活用で生きる人材の育成を進め、施業の効率化により、主伐・再造林を進めます。

③ 次世代を担う組織・人づくり、多様な担い手の育成

新規採用者の確保対策、中途採用者への講座の開催や資格取得等への支援に關係団体と連携して取り組み、林業の担い手確保を進めます。

④ 災害に強い森林づくりの推進

谷止工などの施設整備と森林病害虫枯損木の利活用を進めることで、良質材から低質材まで、幅広い用途としての素材生産量の増加を図ります。

⑤ 森林病害虫や野生鳥獣被害対策の推進

住宅分野に加えて公共施設や商業施設などへも県産材利用を進めため、民間施設の木質化を支援する取組を進め、県産材

るため、今年度、県内全域の「松くい虫被害レベルマップ」を作成し、被害レベルに応じた効果的・効率的な防除対策を進めます。

ニホンジカの効率的な捕獲手法の実証による持続可能な捕獲モデルを確立するとともに、ジエの生産量拡大と品質の安定に取り組みます。

⑥ 森林の多面的利活用の推進

企業との連携による森林整備など、森林の利活用による交流人口の増加により、山村地域の活性化を図ります。

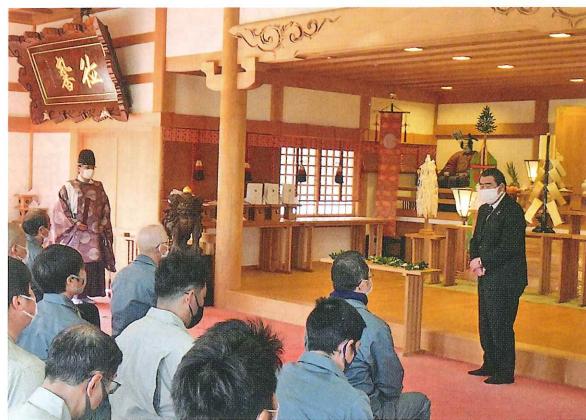
⑦ 里山等の地域資源で自立した社会の構築

長野県ふるさとの森林づくり条例に基づく「里山整備利用地域」における里山の管理に必要な資機材の導入や、地域ぐるみの里山整備に対して引き続き支援し、自立的・持続的な里山の利用・管理を推進します。

結びになりますが、長野森林組合の益々の御発展と、役職員、組合員の皆様のご健勝を御祈念し着任のあいさつとします。

私ども林務課員一同、健全な森林づくりと地域林業の発展のために頑張ってまいりますので、よろしくお願いします。

フォレスト情報



無事故の誓い

令和3年4月23日(金)長野市の武井神社にて安全祈願祭を開催しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急事態宣言下中止しましたが、本年度は参加人数を絞り開催しました。村石組合長から労働災害撲滅への決意が述べられた後、参加した各作業班長及び工場長より、本年度の安全目標の発表がありました。



安全目標の発表

令和3年度

安全衛生推進委員任命

本年度より月一回行っている現場パトロールに安全衛生推進委員が加わり、同じ現場で汗する者同士の目線での安全指導を充実してまいります。

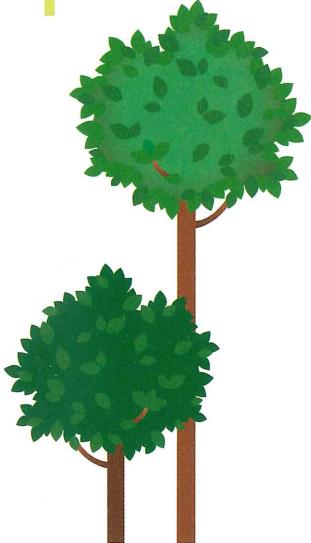
◎安全衛生推進委員名簿
長野支所 須高支所 更埴支所 西山支所 西山事業所
丸山 松原 田沼
吉富 松林 原洋 弘宏之
雄二 慎明 明一 洋弘 宏之
(再任) (再任) (新任) (再任) (再任)



火災現場に伸びる森林作業道

山火事が多発しています！

令和3年4月13日に信濃町の搬出間伐作業中の山林が、隣接するブルーベリー畑からの延焼により山火事となりました。折からの強風により下草が燃え広がりましたが、開設した森林作業道を利用した消防隊の迅速な消火活動により早期に鎮火となりました。当組合の技能職員と(株)フォワーダー(木材運搬車)も消防機材の運搬等に協力いたしました。



木材市況

米国・中国の木材需要急増に伴う国際的な丸太不足(ウッドショック)の影響もあり、総じて高値傾向で推移しています。

スギ、カラマツについては、依然として需要が高く供給が間に合わない状況が続いております。引き続き出材をよろしくお願ひいたします。

第1089回 令和3年5月13日 長野県森林組合連合会 北信木材センター

樹種	長さ(m)	末口(cm)	平均値～高値(円/m ³)	平均石値(円)	備考
スギ	3.0	16～18	8,000～12,000	2,500	
		20上	10,000～13,000	3,060	
	4.0	13下	4,500～5,500	1,250	
		22～28	12,000～13,500	3,340	需要あり
	30上	13,000～15,000	3,200	需要あり	
カラマツ	4.0	13下	6,000～11,000	1,670	杭材需要あり
		14～18	9,000～12,000	2,500	
		20上	14,000～16,000	3,900	需要あり

(1石: 0.27826m³)

新人職員の紹介

営業企画課 技師 原 翔一朗

でも早く仕事を覚え、皆様のお役に立てる事ができるよう努め参りました。よろしくお願い致します。

私は、4月1日より営業企画課に配属となりました原翔一郎です。生まれ育ちともに長野県の私は、この山々からなる大自然で成長してきました。そんな環境で育つた私は、幼い頃から山に携わることが多く、山にいることが大好きです。そしてこの度、長野森林組合に採用となり、とても感謝していると共にわくわくした想いでいます。大好きな山で、専門的知識を学ぶとともに、山の財産の保護、山のよき良い成長、山の木々の活用性を日々追及していきたいと思っています。山が好きだからと言つて、仕事としての山には経験がなく、専門的知識が劣つていてしまったと思いますが、ご指導、アドバイスをして頂けるとあります。何卒宜しくお願ひ致します。

私は、4月1日付で採用となり、長野支所に配属となりました原 海晴と申します。高校生時代に、山岳部として活動させて頂き、その中で山や森林の魅力に惹かれた事をきっかけに、美しい自然を維持することに携わらせて頂きたいと思い、実際に山などの自業を学んでいたため、大学では、林業について学んだことが、今無くまとわからぬ点も多くあります。でも林業関係について学んだこと、が最も光栄に思います。大学では、林業を大切にし、脈々と続いてきた林業のバトンをしっかりと次世代につなげていくことを地道に続けていきたいと

長野支所 原 海晴

私は、4月1日付けで採用となり、須高支所に配属となりました。令和3年3月までは群馬県にある群馬県立農林大学校という学校にて林業の知識やチエーンソー、刈払機の使い方等について学習していました。地元長野の森林・林業に携わることは私の夢であり、その夢をかなえるために先輩方や上司の方々に作業や知識について教わり、長野の森林・林業にとつて欠かせない人間になりたいと考えております。新社会人ということもあり、慣れないことや皆様に迷惑をかけてしまつうと思つておりました。何卒宜しくお願ひ致します。

須高支所 技師 石井 奏之祐



原 翔一郎

原 海晴

石井 奏之祐

保険金のお支払いの対象となる8つの災害

- 火災 風害**
- 水害 雪害**
- 干害 凍害**
- 潮害 噴火災**

森林保険に
加入しましよう

お問い合わせは、お近くの支所までお願いします。

SBCラジオに出演

「5月20日森林の日」にSBCラジオ「坂ちゃんのすぐだせえぶりでい」に村石組合長が生出演し、森林の大切さと、森林整備の重要性について熱く語られました。

「5月20日森林の日」の由来については、5月は「森林」の中に「木」が5つ入っていることと、「森」の総面積が20年前に制定されました。5月20日は「森」の総面積が20年前に制定された。

写真は、村石組合長と車の前で記念撮影している様子。

△出口の見えない新型コロナウイルス感染拡大や、全国で観測史上1位2位の速さでの梅雨入り等、地球規模での不安定な状況が日常化しています。
△小さな力ではどうすることもできませんが、私たち森林組合は、目の前の森林を大切にし、脈々と続いてきた林業のバトンをしっかりと次世代につなげていくことを地道に続けていきたいと

編集後記

戸谷せい子 3年3月31日付

退職（一般職員）

・参事
・西山事業所長
・営業企画課嘱託
・西山支所嘱託
・西山支所嘱託

採用（工場職員）

・鬼無里事業所食品加工係 戸谷せい子（再雇用）
3年4月1日付
3年3月31日付
3年3月31日付
3年3月31日付
3年3月31日付
3年5月7日付

・退職（工場職員）

・森づくり推進課長 春日
・長野支所技師 原
・西山事業所長 金澤
・北部支所係長 酒井
・伊東
・西山支所嘱託 賢一
・西山支所係長 秀晃
・酒井 洋登
・大介
（西山事業所係長）
（北部支所技師）

人事異動
参事 和田浩夫
（副参事兼会計主任兼総務課長）
会計主任兼総務課長 赤松玄人
（森づくり推進課長）
森づくり推進課長

（森づくり推進課長）